

TORAHIME

滋賀県立虎姫高等学校 学校案内

2025



集まれ、知の冒険者たち。

虎姫高校には、すべてのチャンスがある。
虎姫高校には、君の挑戦を支える人がいる。
もっと知りたい。もっとやりたい。もっとがんばりたい。
そんな「もっと」を発揮したい人、集まれ虎姫高校へ。



教育目標

質実剛健の校風の下に、真に実力を持ち、我が国の発展と国際社会の繁栄に
貢献できる人間を養成する

教育方針

生徒一人一人が、生涯学び続け、自ら人生を切り開いていく人となるために、
本校では以下のような資質や能力の育成を大切にしています。

- ◆ 思考力・表現力を養い、主体的に探究し、他者と協同して学習できる
- ◆ 多角的な視野を備え、物事を正しく判断し、勇気をもって行動できる
- ◆ 感謝の心を持ち、知・徳・体の調和を目指し、己を省みて生活できる
- ◆ 博愛精神を育み、異なる文化や価値観を尊び、様々な人と共生できる

チャレンジングな環境が生徒の主体性を引き出す

本校には、生徒が**主体性を発揮できるチャンス**がたくさんあります。探究的な授業（⇒p.3-4）、校外での学び（⇒p.5-6）、学校行事（⇒p.7）、部活動（⇒p.8）……自分で責任を引き受けて**何かに挑戦する経験**によって、高校生は大きく成長します。



生徒全員を対象とした文理融合型の探究教育を推進

平成24年度よりスーパーサイエンスハイスクール(SSH)の指定を受け、昨年度より文理融合領域に関する研究開発を行っています。一部の生徒に限らず、**すべての生徒を対象**とする点が本校の教育の特徴です。**探究的・発展的な授業**（⇒p.3-4）や、**外部の専門機関との連携事業**（⇒p.5-6）等を通して、知的探究力を育みます。



国際バカロレア認定校としてディプロマプログラムを実施

国際バカロレア (IB) ワールドスクールとして、令和2年度から、ディプロマプログラム (DP) を実施しています。概念理解と探究活動を通して展開されるIBの授業は、**学習者が主人公**であることが大きな特徴です。**日本語と英語の両方**を使いながら、**本質的な理解と多様な考え**方を身につけます。（⇒p.10）



2025年度入学生 カリキュラム

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
1年	国語		公民		数学			物理	生物	体育	保健	芸術	英語			家庭	情報	究理 I	L	H	R														
	国語	IB文学	公民	IB数学	環境システムと社会 (EnSS)	IB化学	物理	IB生物	生物	体育	保健	芸術	IB英語	知の理論 (TOK)	家庭	情報	究理 I	L	H	R															
2年	国語		地理	歴史	数学			物理	化学	体育	保健	英語			究理 II	L	H	R																	
	国語		地理	歴史	数学			化学	生物	体育	保健	英語			究理 II	L	H	R																	
	IB文学	IB化学		IB数学		IB英語		IB歴史		地理	体育	保健	環境システムと社会 (EnSS)	知の理論 (TOK)	E	L	H	R	C	A	S														
3年	国語		地理	数学			物理	化学	体育	英語			究理 III	L	H	R																			
	国語		日本史	世界史	政治経済	数学	理科演習	生物	体育	英語			究理 III	L	H	R																			
	IB文学	IB化学		IB数学		IB英語		IB歴史		歴史	環境システムと社会 (EnSS)	知の理論 (TOK)	体育	L	H	R	C	A	S																

授業



協働と対話で進む生徒が主役の授業

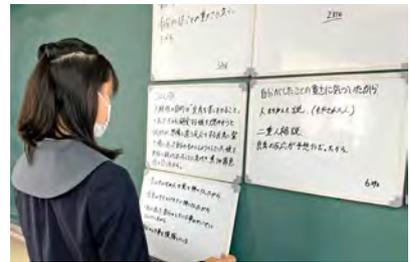
生徒の学びを深めるため、協働や対話の場面を取り入れた授業を各科目で展開しています。



【保健体育の例】撮影した動画で自分たちの動きを評価しながら剣道の基本技を習得する



【世界史の例】資料からイスラム社会の特徴を読み取り、それを付せんに書き出して整理する



【国語の例】古文の登場人物の行為について、ホワイトボードに班の解釈をまとめて発表する

すべての技能を鍛える英語の授業

語い
文法

基礎知識



活用力

聞く
話す (発表)
話す (やりとり)
読む
書く

虎姫高校では、4技能（聞く・話す・読む・書く）をフル活用する英語の授業を展開しています。スピーチや対話、英作文などのパフォーマンステストを実施し、大学入試はもちろんのこと、その先を見据えた英語力とコミュニケーション能力を伸ばします。

■ 日常的に英語に触れられる環境

5名（ALT 1名とIBDP担当教員4名）のネイティブの教師を配置しており、授業や特別活動を日常的にサポートします。ALTが担当する授業は20名程度の少人数授業です。



▲ ネイティブの教師を配置



▲ 土曜授業の是非についてディスカッション

■ 英語を通して世界を学ぶ授業

プレゼンテーション、ディベート、ディスカッション……虎姫高校の英語の授業には、自分の意見を英語で発信する活動がたくさんあります。社会課題や時事問題をテーマにすることも多く、英語の授業を通して世の中についての知識や理解を深めることができます。



▲ 香港のデモについてグループプレゼンテーション

探究的・発展的な授業 ～自由なテーマでじっくり研究～

■ 3年間を通した課題研究のカリキュラム「究理」

「究理」とは、知りたいことを存分に探究するための虎姫高校独自の教科です。実験・実習やフィールドワークを通して、探究に必要なスキルや考え方を学びながら、自分たちだけのテーマで研究活動を行い、「学問祭」でポスター発表を行います。



1年 全員 究理Ⅰ

- ミニ課題研究やディベート大会などの活動を通して、探究活動に必要な基礎的知識とスキルを学びます。
- 究理Ⅱで取り組む課題研究のテーマ・手法を探します。

体育祭・文化祭に次ぐ、新たな「祭」として「学問祭」を行います。

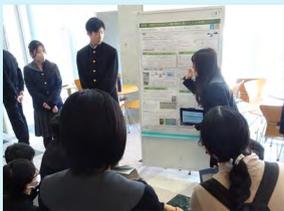
2年 全員 究理Ⅱ 本格的な課題研究

- 理系と文系、すべての生徒が課題研究に取り組みます。物理・化学・生物・数学などの自然科学分野だけでなく、文化、環境、経済、行政などの人文・社会科学分野などを含めた教科横断的なテーマを扱います。
- 身の回りで解決したい課題や疑問について、観察や実験などの探究手法【Science】で取り組む他に、数学や統計、情報処理などの探究手法【Data Science】、文献調査やインタビュー、フィールドワークなどの探究手法【Liberal arts】を扱い、課題解決に取り組みます。究理では、専門家からのアドバイスを受けながら、新しい知識や科学技術等を生み出すだけでなく、社会的需要や必要性を見出し、持続可能な取組を見出すなど、新たな価値の創造を目指します。
- 「学問祭」で課題研究の成果をポスターセッション形式で発表します。



「究理Ⅱ」研究成果の発表

学問祭では、自然科学や人文社会科学など、複数の分野を横断して対話する場をつくります。



研究テーマの例

- ダイラタント流体を伸縮性のある風船に入れた時の衝撃吸収について
- ゲーム理論を用いたオリジナルカードゲームにおける戦略性の考察
- ヒットした恋愛ソングとその歌詞に含まれる比喩の関係
- 薬指と人差し指が示す学びの傾向～理系・文系適正の新たな指標～
- 6次産業化を進めるためには
- 笑顔広がる！公園から始まる未来～滋賀県北部に人口を増やし活性化させるには～

3年 全員 究理Ⅲ 探究の成果をつなげる・深める

- 探究活動の成果を課題研究論文としてまとめ、次の研究につなげます。
- 探究活動で身に付けた力と成果を振り返り、自分の進路と関連付けて、ポスターにまとめます。
- 学会などの外部発表に向けて、さらに探究活動を続けて、研究内容を深めるとともに成果を発信していきます。

「究理Ⅲ」学会などの発表



/Voice/

3年 K. N. さん（長浜市立びわ中学校出身）



虎姫高校では、2年生になると、1年間かけて課題研究を行います。自分たちで目的や方法を模索しながら探究を進めていくのは、決して簡単な道のりではありませんでした。だからこそ、班の仲間と議論を重ね、結果を得られた時の喜びは忘れられません。親身になってくださる先生の助言はもちろん、学会やコンテストで大学の先生方か

らいただいた質問や指摘も、研究を発展させる上でとても参考になりました。研究に関わってくださった方との対話を通して、批判的思考力や探究心が成長し、自らの考えを深めるきっかけにもなったと感じています。

この虎姫高校で、自分の好奇心を追及して「知」を深めてみませんか？

外部連携



本物に触れる。最先端と出会う。

■ 高大連携プログラム

2年生の夏から秋に、様々な分野から講座を選んで、大学などで本格的な講義や実習を体験します。大学教授との対話を通じた学びは進路選択のきっかけにもなります。



情報

▲ ドローンで河川の地形データを収集
(滋賀大学データサイエンス学部)



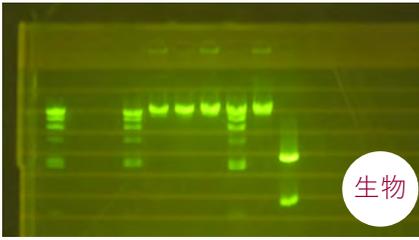
法学

▲ 意志決定のプロセスについて考える
(金沢大学法学類)



人文

▲ 選択した学科の模擬講義を体験
(滋賀県立大学・滋賀大学)



生物

▲ 電気泳動で遺伝子組み換えを確認
(滋賀県立大学環境科学部)



建築

▲ 地元の杉を用いた遊具作成
(慶應義塾大学小林研究室)



物理

▲ スターリングエンジンについての実験
(滋賀県立大学 工学部機械システム工学科)



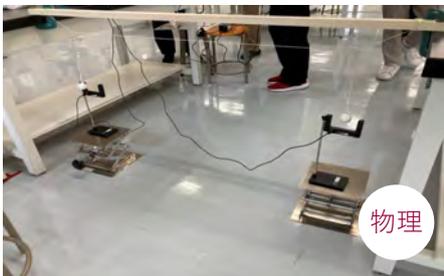
医療

▲ 医学・看護学に分かれて大学の講義を体験
(滋賀医科大学)



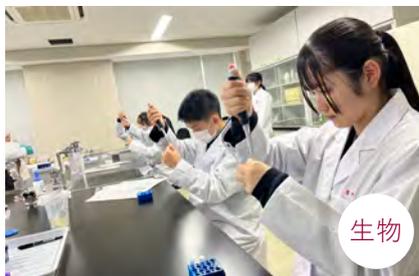
化学

▲ 液体窒素をつかって塩水を凝固!!
(滋賀県立大学工学部)



物理

▲ フォトゲートを用いて振り子の周期を測定
(大阪大学大学院理学研究科)



生物

▲ PCR法を用いてバタの品種を鑑定
(長浜バイオ大学 バイオサイエンス学部)



化学

▲ くすりの作用について考える
(富山大学 薬学部)

■ 「究理Ⅰ」講演会

1年次の「究理Ⅰ」では、大学の先生の講演を聞いて、次年度の探究活動のテーマ設定を行います。



▲ 長浜バイオ大学 蔡教授による出張講演

■ 東京3大学連携講座

東京科学大学、慶應義塾大学、青山学院大学などを訪問し、東京方面の大学へも進路の視野を広げます。



▲ 東京科学大学にて

学問祭



体育祭・文化祭に次ぐ新たな学校行事「学問祭」を実施しています。2年生の全生徒によるポスター発表のほか、基調講演、パネルディスカッション、本校開発のオリジナルカードゲーム「ChemiStrategy」、北海道大学CoSTEPが開発したカケンヒカードゲームの体験など、アカデミックな内容が盛りだくさんです。



▲ポスター発表



▲基調講演「探究活動から得られる学びと力
ー「対話型論証」の視点からー」



▲パネルディスカッション

コンテスト・発表会

全国レベルのコンテストや学会、研究発表会など、チャレンジの機会が豊富にあります。



▲SSH生徒研究発表会（全国発表会）

地域との交流

■サイエンスレクチャー

教育系の進路を希望する高校生が、地域の小学生に科学の面白さを伝える授業を行います。企画から運営まで高校生の手で進めます。



▲化学反応について小学生にレクチャー

■金居原フィールドワーク



▲土倉鉱山でのフィールドワーク

かつて金居原には土倉鉱山が栄えていましたが、今では閉山となり、自然に還ろうとしています。人が開発した跡には何が残されるのか、フィールドワークを通して考えています。

■アントレプレナーシップ教育



▲オリジナルカードゲーム「ChemiStrategy」

化学の分子構造をみて、「これはゲームになるのでは？」という生徒の「つぶやき」から始まった探究STEAM特別講座で「化学で遊び、楽しく学ぶ」カードゲームが生まれました。生徒自身の手で理科教材としての全国販売を目指します。

海外研修プログラム

●オーストラリア海外研修

2年生を中心に、夏季休業期間を利用した希望者対象の海外研修を実施しています。ホームステイをしながら、現地の学校での授業参加や環境学習を行うなど、単なる語学研修とは異なる虎高オリジナルの内容となっています。



▲パース市内での活動

●「未来を描け！滋賀の海外留学応援プログラム」

滋賀県教育委員会が実施している海外留学応援プログラムに参加できます。2週間以上の期間で自ら定めた探究テーマに基づいて、自分独自の探究活動を行います。本校の生徒も積極的にチャレンジしています。

(各実施内容は変更される可能性があります。)

出会いと挑戦が彩る3年間

学園祭や球技大会などの行事は、企画から運営まで生徒が主体となって活動します。虎姫高校では、学校行事もまた、生きる力を育むことのできる大切な時間と考えています。

4

- ・入学式
- ・部紹介
- ・生徒総会
- ①自然体験学習

5

- ・中間考査
- ・PTA総会

6

- ・春季総体/総文
- ・進学補習（3年）
- ・期末考査
- ②学園祭

7

- ・進学補習（3年）
- ・サマーセミナー

8

- ・進学補習（3年）
- ・サマーセミナー
- ・校内模試（3年）

9

- ・進学補習（3年）
- ・共同鑑賞

10

- ・中間考査
- ・秋季総体/総文

11

- ・進学補習（3年）
- ③海外修学旅行（2年）
- ・進路講演会

12

- ・期末考査
- ・サイエンスレクチャー
- ④東京研修

1

- ・大学入学共通テスト
- ・生徒会長選挙
- ・特別講座（3年）

2

- ・課題研究発表会「学問祭」
- ・学年末考査

3

- ・卒業式
- ・バイオセミナー
- ・進路アドバイス講座
- ⑤球技大会



2



1



2



2



2



3



2

4



5



3

Voice/

3年 O. I. さん（長浜市立東中学校出身）



虎姫高校では虎祭（学園祭）や球技大会など様々なイベントがあります。特に虎祭は、クラスが一致団結し、生徒主体で作り上げていくので、クラスの仲をより深めることができます。模擬店や有志発表では様々なクラスや学年と交流することができ、とても楽しいです。私自身もこの虎祭は最高の思い出になりました。

虎祭などのイベントは、生徒会が中心となって作り上げていて、かなり自由度が高く、毎年ワクワクするような企画が運営されています。

虎姫高校では、勉強面での手厚いサポートはもちろんのこと、学校行事にも精一杯取り組むことができるので、とても充実した高校生活を送ることができます。

部活動

夢中になれる部活動があります

運動部、文化部あわせて24の部があり、全校生徒の80%以上がいずれかの部に参加して活動しています。本気になって頑張れる個性豊かな部活動がたくさんあります。



運動部

- 剣道部
- サッカー部
- ソフトテニス部 (男子/女子)
- 卓球部
- バスケットボール部 (男子/女子)
- バドミントン部 (男子/女子)
- アーチェリー部
- (水泳部)
- バレーボール部 (男子/女子)
- 野球部
- 陸上競技部
- (アメリカンフットボール部)
- ソフトボール同好会

文化部

- E S S 部
- 囲碁・将棋部
- 科学探究部
- 家庭・園芸部
- 茶華道部
- 新聞部
- 吹奏楽部
- 美術部

過去3年間の主な実績

近畿大会

- 卓球部
- アーチェリー部
- ソフトテニス部 (男子/女子)
- 水泳部
- ソフトボール同好会
- 陸上競技部
- 剣道部
- 囲碁・将棋部
- 新聞部
- 吹奏楽部 (個人)

全国大会

- 新聞部
- 卓球部
- ソフトテニス部(女子)
- 囲碁・将棋部
- E S S 部

※アメリカンフットボール部は地域クラブに移行しました。

/Voice/



3年 H. N. さん (長浜市立びわ中学校出身)

私はソフトテニス部で「県ベスト4」「近畿大会出場」を目標に、仲間と共に活動しています。先輩・後輩関係なく、みんな仲が良く、課題や反省点も話し合える、お互いに高め合えるチームです。近畿大会遠征や校内合宿などでは、連日一緒に過ごし、さらに絆が深まりました。

もちろん勉強との両立もバッチリです。合宿中には互いに教え合ったり、移動中も一緒に英単語を覚えたりしています。

みなさんも虎姫高校で、部活動にも力を入れ、最高の仲間たちと最高の高校生活を送りませんか？

頑張り抜く生徒一人一人を 丁寧にサポートします

卒業生の多くは大学に進学します。進学先は、自然科学系分野から人文社会系分野、海外の大学まで様々です。現役で国公立大学へ進学する人が多いことも本校の特徴です。

虎姫高校では、生徒が自分の意志で進路を決定していくための、さまざまなサポート体制を整えています。

- 保護者向け進路説明会
- 進学補習
- 個人面談
- OB・OGによる進路アドバイス講座
- 各種大学講座
- 社会で活躍する卒業生によるアントレプレナーシップ講演会

大学合格状況 (延べ人数)

<国公立大学>

大学名	2022	2023	2024
北見工大		1(1)	
北海道大	1(1)		
筑波大	1(0)		
宇都宮大	1(0)		
横浜国立大		1(0)	
富山大	2(0)	1(0)	2(1)
金沢大	5(0)	2(0)	5(0)
福井大	5(0)	3(1)	1(0)
信州大		4(0)	
岐阜大	5(1)	7(0)	1(0)
静岡大	2(0)	2(0)	
名古屋大		1(1)	
名古屋工大	2(0)	1(0)	
三重大			2(0)
滋賀大	9(0)	8(1)	11(0)
滋賀医大	5(0)	1(0)	1(0)
京都大			1(0)
京都教育大	2(0)		
京都工芸繊維大			3(0)
大阪大	3(1)	1(0)	
大阪教育大	1(0)	1(0)	
神戸大	1(1)	1(0)	2(0)
奈良教育大	1(0)	1(0)	
和歌山大			2(0)
岡山大	5(0)	3(0)	2(0)
広島大	2(0)	3(0)	2(0)

大学名	2022	2023	2024
山口大	3(0)		2(0)
徳島大	1(0)		1(0)
高知大		1(0)	
九州大		1(0)	
長崎大		1(0)	
宮崎大	1(0)		
鹿児島大			2(0)
石川県立大		1(0)	
福井県立大	3(0)		
敦賀市立看護大	4(0)	2(0)	7(0)
愛知県立大	2(0)		2(0)
名古屋市立大		2(0)	
滋賀県立大	13(0)	17(0)	16(0)
京都府立大		2(1)	1(0)
京都市立芸大	1(0)		
大阪公立大	3(0)	4(0)	2(1)
兵庫県立大	2(0)	2(0)	
神戸市外大	1(0)		
国公立大合計	97(5)	90(6)	78(2)

<海外大学>

国・地域	大学名	2023	2024
カナダ	マギル大	2	
カナダ	ブリティッシュ・コロンビア大	1	
オーストラリア	クイーンズランド大	1	
マレーシア	モナッシュ大学マレーシア校		1

卒業生の進路(実数)

卒業年度	2022	2023	2024
卒業者数	197	194	188
進学者数	188	182	172
就職者数		2	1
その他	9	10	15

合格延べ人数(現役)

卒業年度	2022	2023	2024	
大学	国公立	92	84	76
	私立	625	525	507
短大	国公立			
	私立	2		2
専修学校等	7	10	7	

<私立大学>

大学名	2022	2023	2024
立教大	5(0)		
武蔵野美術大	1(1)	1(0)	
明治大		1(0)	
早稲田大	1(0)	1(0)	
上智大	1(0)		
国際基督教大	1(0)		
南山大	3(0)		
名城大	3(0)	10(0)	6(0)
京都産大	15(0)	22(1)	40(0)
京都女子大	9(0)	9(0)	19(0)
同志社大	16(3)	12(4)	9(4)
佛教大	29(0)	20(0)	29(0)
立命館大	72(5)	62(3)	39(3)
龍谷大	158(3)	155(3)	161(4)
関西大	14(0)	3(0)	8(0)
関西外国語大	6(0)	6(0)	2(0)
近畿大	43(0)	15(0)	22(1)
関西学院大	7(0)	1(0)	5(0)
私立大合計	640(15)	540(15)	519(12)

※紙面の都合上、全ての大学は掲載していません。
※()内は過年度卒で内数



卒業生(IB) C. K. さん (ブリティッシュ・コロンビア大学 森林科学部2回生)

高校生活では多くの友達や先生方と関わり、講演会、大学連携講座など、様々な人生や考えに触れました。これらは自分の価値観や興味に気づき、人生を通して、自分がどうありたいのか考えるきっかけとなりました。また、先生方は忙しいにもかかわらず、私の進路や生活、ストレスなどを気にかけて、一緒に考えてくださいました。実は今もまだ具体的な将来像がはつき

りしていないのですが、高校時代に掘り起こした「自然と共生したい」という思い、共に学び、走り、騒いだ仲間との日々は、核となって今後も私を支えてくれると思います。

決めるのは他の誰でもない、自分自身です。皆さんが悩んで自分の思うように進む中で、虎姫高校が選ばれたならうれしいです。

世界に羽ばたく力をつけよう

国際バカロレア (IB: International Baccalaureate) とは、国際バカロレア機構が提供する、国際的に活躍できる人の育成を目的とした教育プログラムです。

教科を超えた本物の学び ～3つのコア～

IBDPでは、教科の学習以外に3つの「コア」と呼ばれる学びの核に取り組みます。

TOK

Theory of Knowledge

TOK (知の理論) は、**知識そのものについて考える**科目です。知識についての問いを立て、様々な角度から考えたり、深く分析したりする力を養います。

EE

Extended Essay

IBDPでは、全員が授業外で独自に個人研究を行い、**1本の論文を書き上げます**。それがEE (課題論文) です。IBの学習の総仕上げともなる重要な取り組みです。

CAS

Creativity・Activity・Service

CASとは、**自主的に行う課外活動**のことです。創造的な活動、身体的な活動、奉仕的な活動について、アドバイザーとも相談しながら自分で計画・実行し、振り返ります。

学習者が主体の参加型授業

すべての科目で学習者中心の授業が展開されます。

たとえば「文学」では…

翻訳文学、戯曲、詩、小説など様々な作品を、自ら問いを立てながら読み解きます。一冊の本が丸ごとテキストになります！

たとえば「生物」では…

科学者本人になったつもりでプレゼンテーションします。発表のあとは、もちろん質疑応答が……！

※ IBDPの詳細については、別冊の国際バカロレापamフレットをご覧ください。

「コア」の成果を自分たちで企画して発表する「コア・デー」▼全国から多数の参観者がありました。



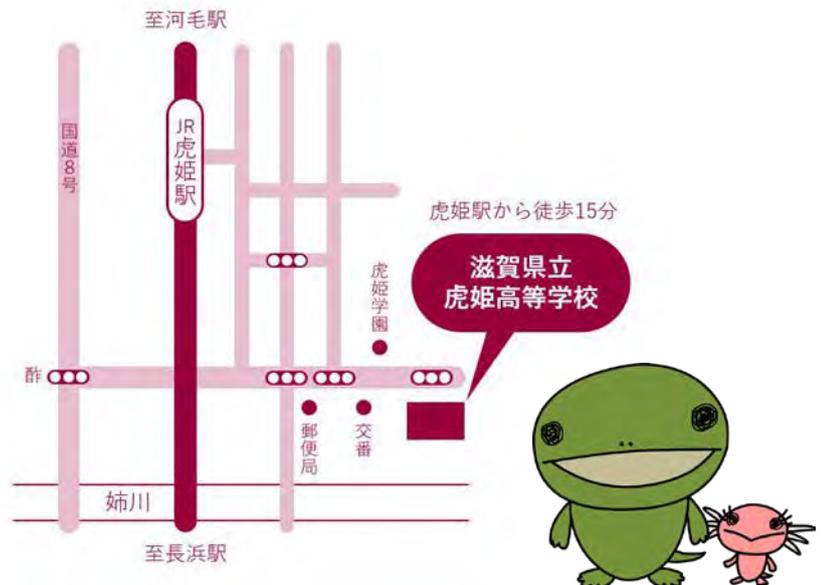
/Voice/

3年 M. T. さん (米原市立大東中学校出身)

IBDPでの授業では、椅子に座って単に話を聞くのではなく、実験や発表などの実践的な活動が多いのが特徴です。また授業中でも、疑問があったら直接質問して解決できます。「英語が話せないといけない」というイメージを持っている人も多いかもしれませんが、英語が一番の苦手教科だった私でも先生方のサポートのおかげで楽しく頑張っています。

IBでは一年間の研究や留学、ボランティアなどいろいろなことに挑戦する機会を与えられるので、大変なことも多いですが、たくさん成長できると思います！1年生の間に模擬授業を体験できる期間があり、まずは体験してから進路を決めることも可能です。興味がある人は、ぜひIB候補生に申し込んでみてください。





滋賀県立虎姫高等学校

滋賀県長浜市宮部町2410番地 〒529-0112

Tel. 0749-73-3055 Fax. 0749-73-2967

<http://www.torahime-h.shiga-ec.ed.jp/>

